

2017. 8. 3

水辺のトンボやホタル、樹液に集まる虫、力強く鳴くセミ・・・。堂谷津の里の夏は、子孫を残そうと活発に動きまわる生き物たちでにぎわいます。花が少なかった林内には、薄紫のコバギボウシ、橙色のキツネノカミソリが咲き始め、まだまだ暑い日が続きますが季節はゆっくり秋へと移り変わっていきます。



オオカモメツル



キツネノカミソリ



夜咲くカラスウリの花



クロアゲハが大好きなクサギの花



コバギボウシ



ヤブミョウガ



ニガクサ



アキノタムラソウ



ヌマトラノオ



セリの花とキアゲハ幼虫

＜季節メモ＞

**夜咲くカラスウリの花を見たことがありますか？**

秋の里山で目にする真っ赤なカラスウリの実。花は、夏の夜咲く、白いレース状の花。カラスウリの結実を助けるのは、口吻が長いスズメガです。夜、活動するスズメガは、暗闇に浮か上がる怪しげな白い花に魅せられて蜜を吸いに…。受粉の仲立ちをしているなんて思っていないでしょう。

写真・編集：晝間